



研究キーワード オルタナティブ教育, 不登校支援, 官民協働, フリースクール, オルタナティブスクール

竹中 烈

准教授

TAKENAKA, Takeshi

所属…環境学部 環境学科

 takenaka@kankyo-u.ac.jp

■専門分野 教育社会学

現在の研究テーマ

- ・官民協働による学校外の学びの質保証
- ・学校外の学びの多様性
- ・フリースクールの運営・教育実践

■著書

- ・「不登校の子どもとフリースクール 持続可能な居場所づくりのために」(共著), 2022年, 晃洋書房
- ・「哲学する教育原理」(共著), 2017年, 保育出版社

■論文

- ・「フリースクールにおける学びの独自性と質保証のジレンマ—行政による助成制度が多様な学びの機会に与える影響—」, 2025年, 『教育研究』第15号
- ・「官民協働による不登校支援の可能性と課題—地方自治体Xにおける中間支援組織の設立やその展開に着目して—」, 2024年, 『教育研究』第14号
- ・「拡張する教育空間における民間事業者の位置—セーフティネットとしてのフリースクールに着目して」(共著), 2022年, 『日本教育政策学会年報』第29号
- ・「ソーシャルベンチャーによる官民協働の不登校生の居場所づくりの特質—く界—における関与者間の関係構造の変容に着目して—」, 2021年, 『教育支援協働学研究』vol.3
- ・「フリースクールにおけるスタッフ・子ども・親の「感情統制」の三極関係—『FS的自己』としての親を起点として—」, 2016年, 『人間関係学研究』第21巻第1号

■所属学会

日本教育社会学会, 日本教育学会, 関西社会学会, 日本教育政策学会, 中部教育学会

■取得学位 修士(教育学)(京大大学)

■略歴

- 2009年3月 京大大学院 教育学研究科 教育社会学専攻博士前期課程修了
- 2011年3月 京大大学院 教育学研究科 教育社会学専攻博士後期課程指導認定
- 2014年3月 京大大学院 教育学研究科 教育社会学専攻博士後期課程単位取得満期退学
- 2014年4月 京大教育学研究科 研修員
- 2015年4月 愛知文教大学人文学部 専任講師
- 2020年4月 愛知文教大学人文学部 准教授
- 2026年4月 公立鳥取環境大学 環境学部環境学科 准教授

SDGs関連項目



＜研究内容の紹介・授業の特徴等＞

近年の教育機会確保法による学びの多様化や人口減少社会における地域創生に伴い増加してきている行政と民間団体の協働による新たな教育空間の創出事例に関心をもっています。不登校児童生徒の居場所として機能するフリースクールにおける地方教育行政との官民協働事例を体系的に分析し、学校外の学びが行政制度に組み込まれることで、学校・行政・民間団体・家庭の関係がどのように再編されるのかを解明していきたいと考えています。